



# Rotary



勝浦ロータリークラブ週報  
<http://www.katsuura-rc.org/>

2020-21年度 NO.17 TOTAL 2646 令和2年11月 27日

★国際ロータリー RI会長 ホルガー・クナーク

国際ロータリー第2790地区

★ガバナー 漆原摂子

★第6グループガバナー補佐 三橋美子

地区委員

★地区幹事長 吉田理愛

★青少年交換 三上直哉

★ローターアクト 溝口次郎

勝浦ロータリークラブ

★会長 渡邊昌俊

★幹事 三上直哉

★SAA 磯野武

編集 クラブ会報委員会

★吉野昌和

★関裕仁

★岩瀬洋男

月間テーマ

【ロータリー財団月間】

## 幹事報告

- 1) コロナ陽性者の報告数が増えてきている現状を鑑み、明日開催の地区青少年奉仕・青少年育成セミナーはオンライン開催となりました。担当理事、該当委員長へはメール済です。
- 2) 12月に予定されておりました第2790地区女性会員交流会は中止となりました。当クラブの女性会員の方へ詳細のメールを送らせていただきましたので、ご確認お願い致します。
- 3)なのはな書道会より、明日から一週間市役所ロビーで文学散策の作品展を開催します。

## 会長挨拶



皆様こんにちは。11月下旬となり、朝晩はめっきり寒くなってきましたが、体調の方はいかがでしょうか？

新型コロナウイルス報により正確な情報がメディアから入ってきてづらくなっている昨今、過度な不安を感じている方も少なくないと思います。

昨日菅総理と会談した小池都知事は都内の飲食店について11月28日から12月17日までの期間中22時で閉店する要請を行いました。正しい数字と事実を全く示さない会見でした。

多くの報道では、感染者数と言っていますが無症状者も多く、本来であればPCR検査陽性者数というべきです。

PCR検査を発明したキャリー・マリス博士本人（2019年8月自宅で謎の死にて他界）も「PCR検査を感染症の検査や診断に用いてはならない」と警告しています。

陽性者数が全て新型コロナウイルスの陽性者数なのでしょうか？

新型コロナウイルス死亡者数のなかにコロナウイルスの直接死亡要因がどれだけのいるのかご存じでしょうか？いまガンで亡くなった方にコロナウイルスがあると死因はコロナウイルス死となるようです。

いま一度報道されている数字を疑ってみることは必要ではないかと思えます。

また、10月に入って経済状況の悪化により、昨年同月比で自殺者が急増しているのも気になるところです。

「日本では既に集団免疫を達成している」とする京都大学の土井保教授の説は、数字と事実と照らし合わせて矛盾点が少なく信頼性が高く、それによると現在発表されている感染者とされている人達の多くは「健康なウイルスの付着者」とも言えます。であるならば、ほとんどの世代に渡ってまんべんなくPCR検査を増やして感染者を増やせば増やす程、そのグループは日本全体の人口動態の縮図とも言え、その死亡率は日本全体の死亡率に限りなく近づくという仮説が成り立ちます。

厚労省発表の公式データで試算した結果につきましては、週報に掲載したいと思います。

### 【2019年度の日本人全体の死亡率は”1.09%”】

常に出生と死亡が同時発生している為、ある時点の国民の死亡率を正確に計算するとなると、ネットで公開されているデータでは限界がありますが、それは誤差の範囲内として厚労省が公表している2019年10月1日時点の人口を使用。

総人口 126,167,000人

死者数 1,381,098人 (死亡率1.09%)

### 【新型コロナの死亡率は？】

日本国内では集団免疫を獲得しているとすると、集団免疫獲得後の死亡率は日本全体の死亡率と一致するはずである。それでは集団免疫獲得後の集計期間とは・・・？国内の感染第1波がピークアウトして実行再生産数が1.0を下回ったのは4月19日。潜伏期間を14日間とし、入院期間の中央値は国立感染症研究所から公表されている16日間を適用すると感染から死亡までの平均日数は30日間。つまり国内での感染第1波の影響による死者のピークは5月19日で終わり、5月20日以降を集団免疫獲得「後」と仮定して計算。つまり、獲得前はPCR記録初日2/12～5/19までの98日間。獲得後は5/20～11/23までの188日間とする。

### 【集団免疫獲得「後」の死亡率は”1.04%”】

累計陽性者数 117,089人

※陽性率4.28% (陽性者数117,089÷検査人数2,734,298)

累計死者数 1,217人 (死亡率1.04%)

### 【集団免疫獲得「前」の死亡率は”4.67%”】

累計陽性者数 16,505人

※陽性率7.11% (陽性者数16,505÷検査人数232,050)

累計死者数 771人 (死亡率4.67%)

ところが集団免疫獲得前の1日平均のPCR検査人数は・・・集団免疫獲得後は1日平均14,544人であるのに対し、獲得前は約6分の1の2,367人。潜在的な陽性者数は判明した人数より多かった事は間違いない。

当時仮に集団免疫獲得後の今と同程度のPCR検査数を実施していたと仮定し、陽性率を4.28%であったとして試算すると、2/12～5/19までの累計陽性者数は61,003人となる。

※実際には第1波のピークの4月上旬の国内の陽性率は14%であった為、集団免疫獲得後の陽性率4.28%で試算する事は極めて保守的と言えます。

### 【集団免疫獲得「前」の陽性者を61,003人と仮定した死亡率は”1.26%”】

累計陽性者数 61,003人

累計死者数 771人 (死亡率1.26%)

緊急時事態宣言中の当時、実際の感染者は5倍から10倍いると言われていた事からも妥当な人数です。

### 【まとめ】

北海道、大阪、東京の各知事は「感染者の急増」を飲食店へ時短要請をする理由に挙げています。しかし、上記の通り過去10ヶ月間のデータより「感染者と呼ばれているグループの死亡率」が「日本人全体の死亡率」と一致する事は明らかになりました。つまり全国の知事達が言っている感染者とは、生命の危機に必ずしも直面している訳ではない事も明らかであり、そうであるのなら感染者と呼ぶ事が適切であるのかさえ疑わざるをえません。また、新型コロナウイルスは季節型インフルエンザより遥かに死者数が少ない事も明らかとなっています。無症状者をPCR検査し、無症状で健康な陽性者をも感染者扱いし続け、国民の恐怖を煽り続けた結果、日本が自分の首を絞め

## ニコニコBOX

### 結婚記念日 三上直哉君

結婚記念日の前にgotoトラベルを利用して神戸の知人の所へ行ってコロナを注意しながら行って来ました。酵素風呂に入って心も身体もリフレッシュして来ました。



### フリー 三上直哉君

野球繋がりですが私からも！最終戦は特に何もななくこなしましたが私自身の反省としまして今シーズン3試合しかありませんでしたがホームランが1本しか打てなかったので来シーズンは1試合1本を目標にしますので引き続き応援を宜しくお願い致します。



#### 本人誕生日 小林淳一君

18日で65歳になりました。年金の手続きがあり自分はまだまだだと思っていたから変な感じです。当日は娘がケーキを買ってきてくれて家族で食べました。先日の野球でぶちかますと言ったのですが何も出来ず、その代わり林君が劣勢の中ぶちかましてくれました。



#### 結婚記念日 関一憲君

24回目の結婚記念日を迎える事が出来ました。11月22日いい夫婦に入籍しまして私が殆ど家に居なくてイベント事をやらないのですが今年はコロナ禍の影響で家族で家で食事会をしました。



#### 結婚記念日 千葉正徳君

48回か49回目の結婚記念日になります。我が家は何もありません。先日、夫婦で人間ドックに行き2人共、大きな欠陥もなく良かったです。二人健康で金婚式を目指して頑張っていきたいと思います。



#### フリー 西崎和治君

先日の野球で最終回ツーアウトで私が守るレフトにフライが来て余裕で取れる打球でしたがグラブの土手にあててしまいポロリをして反省会の格好の餌食になってしまいました。反省しておりますので皆さんの記憶から消して下さい。

#### 結婚記念日 渡邊昌俊君

27回目の結婚記念日になります。人生の半分以上を妻と過ごしていますが実は中学校の同級生でそれ以上の付き合いになります。プレゼントはブリザードフラワーという枯れない花を送りました。



#### フリー 渡邊昌俊君

西崎さんのエラーの続きで最後の打球が私の所に来まして取るまでは良かったのですが投げようとした時に脛が肉離れをおこし2年連続で怪我をしまして不名誉な記録になってしまいました。今年は3戦3勝でした。来年もあれば優勝をしたいと思います。

#### フリー 中村吉政君

先日、大相撲で貴景勝関が優勝しまして娘が通っている高校の先輩にあたりまして前回、小結で優勝した時は授業を受けないでパレードに参加したのですが今回コロナ禍により中止になり優勝の報告会を体育館で行っていたのですがこれも中止になり娘が折角だから参加したかったと寂しがっていました。次の場所で優勝すれば横綱も見えてくるので応援を宜しくお願いします。



#### フリー 吉野昌和君

先週、勝浦ロータリーの野球部で納会を予定していましたがコロナの感染者が増えて来たという事で中止になってしまいました。今年は野球の個人成績を付けていたので納会で表彰する予定だったのでこの場を借りて発表したいと思います。本塁打王・打点王・三上直哉君が二冠王で首位打者・磯野典正君で最多勝が3戦3勝の溝口次郎君、盗塁王が渡邊昌俊君でした。来シーズンも野球のリーグ戦がありましたら応援、宜しくお願い致します。

## 本日のプログラム

### 個別プロジェクト報告

フィリピン・ダバオ市の青少年に楽しく安全な野球を！

10月12日フィリピンダバオ市ミンダナオ国際大学にてダバオ市在住の青少年に野球を楽しく安全に練習するために必要なヘルメット、心臓ガード、キャッチャー用具一式、硬式ボールを贈呈し安全に野球できる環境作りの野球教室を行いました。さらに現地ロータリアンとの交流を図り友好を深めました。

現地ロータリアン、現地教育長、ミンダナオ国際大学関係者と交流を深めました。

野球指導に関して専門的知識を有する「心研野球塾」の方々に野球の指導、指導者に関して安全に野球を行うための指導をして頂きました。

ミンダナオ大学学長からお礼のメールをいただきました。

ダバオでは現在も厳しい規制が続いているため、関係者とのやりとりに時間を要しておりました。新型コロナウイルスの影響により各学校も現在まだ休校している状態です。各校関係者やコーチなどに尋ねましたが寄贈していただきました道具を使って練習をしていたりする画像がほとんどございませんでした。学校が休校していることもあり、子供たちの生のコメント動画等を入札することも困難でございました。つきましてはコーチにコメントを依頼したものや入手できた画像数点をお送りさせていただきます。

ミンダナオ大学学長マリアリ・イネス山之内

コーチからのお礼のコメント

シプリアーノ・ピラフェルテ小学校の生徒は野球と言うスポーツが大好きです。実際、私たちの校庭では昼休み中にDIYのバットとボール(紙を丸めて作ったもの)で野球をしている生徒がたくさん見受けられました。渡邊昌俊氏と日本のロータリークラブの企業がフィリピン日系会国際学校ダバオ校と共に協力してくれたことに感謝いたします。私たちの学校へのサポート、特にあなたが私たちの選手に提供して下さったトレーニングと寄贈していただいた野球用具に感謝いたします。これらは私たちにとって非常に意味のあることです。私たちが受けたトレーニングと寄贈していただいた道具は学内から地区大会、ユニット大会、また毎年開催されるダバオシティーベースボールカップの実習などの様々な野球イベントについてアスリートやコーチが参加したときの励みにもなりました。

カリナンナショナル高等学校

勝浦ロータリークラブから寄贈された野球用具は、私たちのチームを大いに助けてくれました。状況が良くなり、すべての選手が練習に戻れることができるようになったら、もう一度使用したいと思っています。誠にありがとうございます。より多くの祝福を。いつも神のご加護を。



西崎和治君



## 地区補助金事業について青少年奉仕委員会

本来であれば明後日29日(日曜日)に予定していたプロジェクトだったのですが2020年8月4日(火)勝浦市役所/岩瀬教育長様、吉野学校教育課長様と打ち合わせを行い、また委員会でも協議を実施し8月の時点で11月開催は現実的ではないと言う状態だったことにより再度土気シビックオーケストラメンバー様(講師として50~60人を予定)のスケジュール調整確認を行い年明け2021年3月28日(日曜日)に開催延期とさせていただいております。

本プロジェクトについて国際ロータリー2790地区ロータリー星プロジェクト委員会、財団委員会に申請提出し承認を得ている内容 勝浦市、御宿町の小学生に「プロの音楽に触れ音楽を通じて地域貢献や社会貢献できる人材」を育てる。プロジェクトです。そしてこのプロジェクトにより勝浦市、御宿町の小学生約250人とその家族と先生の総勢300人が恩恵を与えることができます。

①会場設営(小学生からの椅子の搬入設置、テーブル設置、椅子を並べる)

②チラシの作成、アンケート用紙の作成

③当日受付

④END POLIO NOWコーナー設置チラシ配布

⑤写真撮影

⑥各小学校からの楽器搬送

⑦駐車場係

⑧アンケートの実施



吉野貴代君

⑨片付け(椅子回収、テーブル回収、小学校への返却)を行い一致団結できればと思っています。

また我々が住む地域はとて少子化が進んでいますし都会と比べて多くの人と接する機会が少ないのが実態です。そこで将来この地域を担っていく子供たちが健やかに心豊かな人間へ成長して欲しいと願い今回のプロジェクトを計画しました。プロでありボランティアにも力を入れているオーケストラ協力団体の演奏を勝浦市御宿町にある小学校7校の吹奏楽に関わる小学生に体感させてあげることで子供たちは自分の視野を広げ社会の変化に柔軟に対応できる心豊かな人間に育つことを期待しています。

また普段接することができない子供たち同士の地域間交流もできさらには地域社会における家族以外の人たちとのつながりを持つことができ具体的には

1.オーケストラ団体から音楽が持つ力、音楽をつうじた地域貢献、社会貢献、さらにボランティア精神を学ぶ。(音楽の楽しさ、音楽の持つ力、素晴らしさを知ることで心豊かな人間に成長し社会に役立つ人材を育成します。また団体の方達より子供たちにボランティアの精神を直接伝えることにより子供たちに奉仕の心を育てさせます)

2.技術指導をパート毎に少人数で受けてもらいます。(楽器別相談、楽器別技術指導を受けプロの音楽を直接五感で感じるにより将来音楽関係の道へ進みたいと夢を描く子供たちへの機会を与えます。)

3.最後に一緒に演奏を合わせて曲を作り上げます。(一緒に演奏会をすることで共に作り上げていくという一体感、協調性をも育んだ心の成長を助長します。)

出席報告 会員数40名 出席者28名 出席免除対象者8名 メイキャップ10名 欠席5名 出席率 87.5%

### 次回例会

12月11日 クラブ年次総会  
12月18日 クラブ協議会  
12月25日 休会  
1月 1日 休会

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

例会場所 ホテル ブルーベリーヒル勝浦

勝浦市興津1920 TEL0470-76-3400

事務局 三上直哉 勝浦市新官1358

TEL0470-73-1396 FAX0470-73-0116

